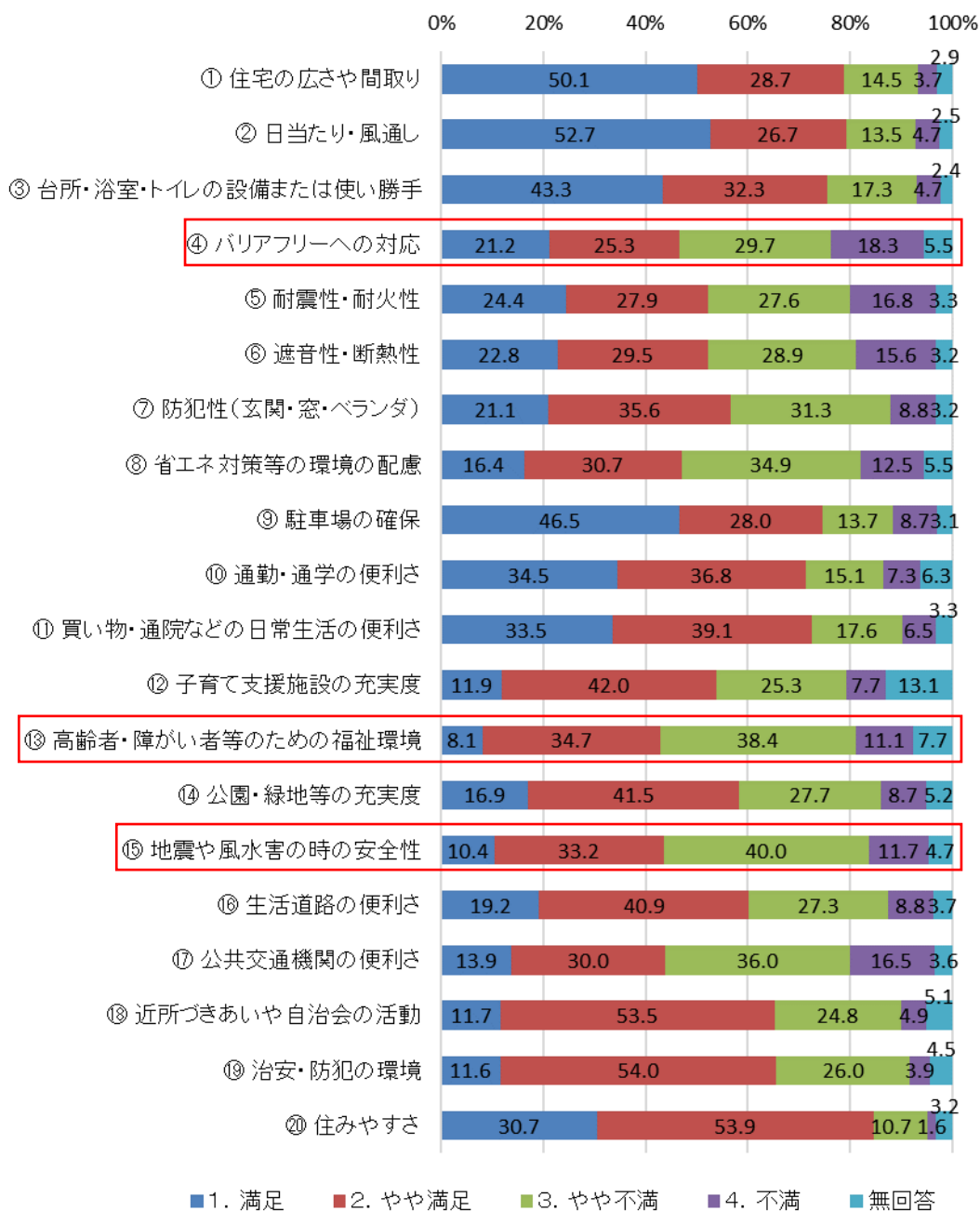


蒲郡市のアンケート調査結果(一般市民)の分析と他市アンケート調査結果との比較

1 蒲郡市のアンケート調査結果(一般市民)の分析

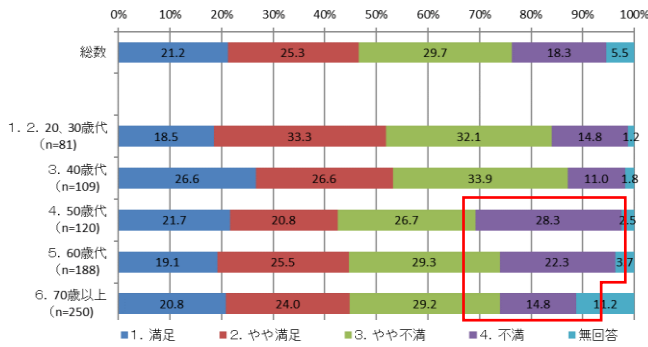
ア 現在の住宅やその周りの居住環境に対する満足度の分析

現在の住宅やその周りの居住環境における各設問について、満足度が低い設問の分析を行いました。



④ バリアフリーへの対応

年代別では、50歳代以上で、「不満」が多くなっています。

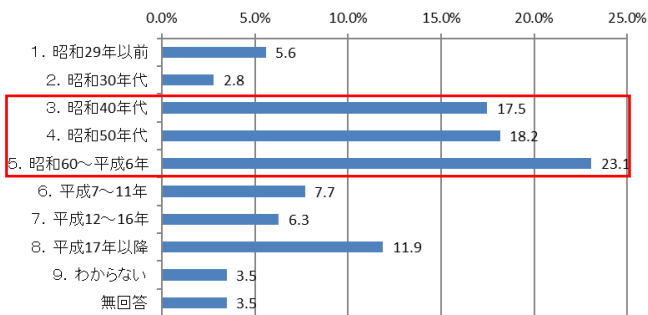


○50歳以上における「やや不満」、「不満」と回答した人の分析

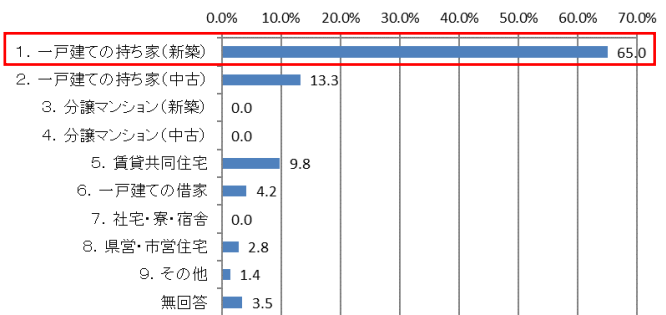
現在の住まいになった時期は、「昭和40年～平成6年」が多く、住宅の種類では、「一戸建ての持ち家（新築）」が多くなっています。また、住宅の間取りでは「4LDK」以上が多く、現在の住宅やその周りの居住環境に対する満足度では、設備や耐震性、防犯性等に対する満足度が低くなっています。

新築を購入して、20年以上が経過した中で、住宅購入時にはバリアフリー等まで考えずに購入した人が不満を持っていると考えられます。

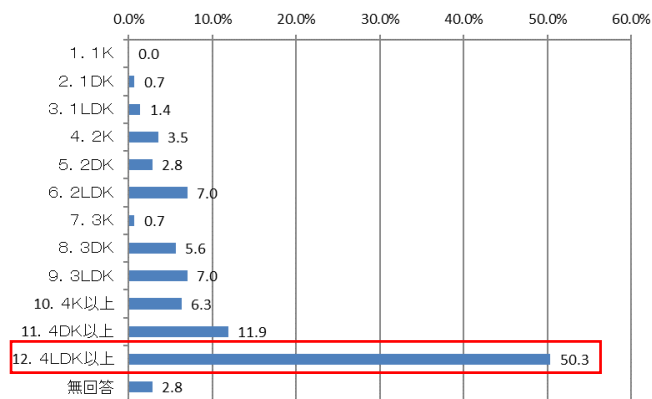
現在の住宅にお住まいになった時期



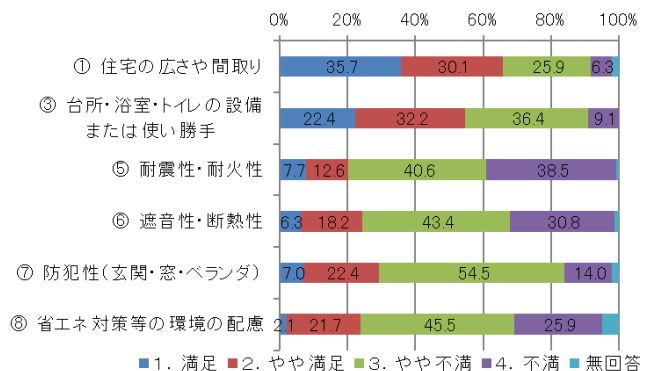
住宅の種類



住宅の間取り

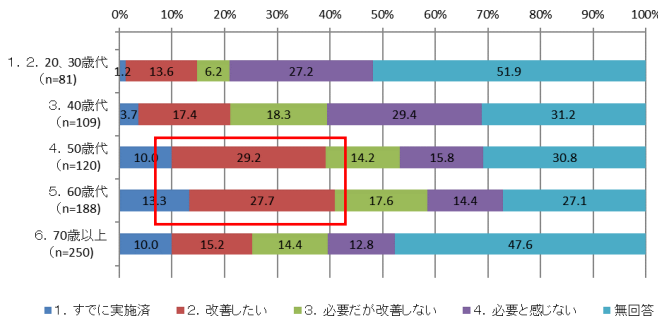


現在の住宅やその周りの居住環境に対する満足度



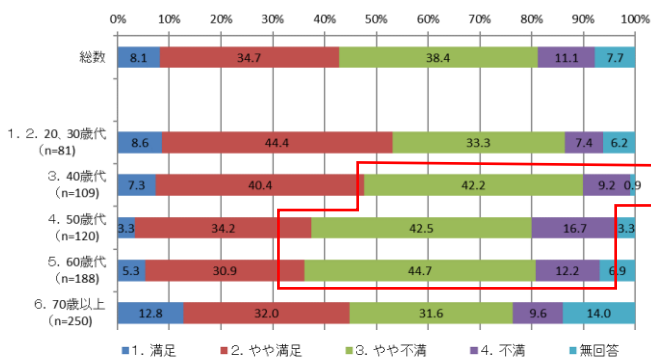
また、50歳代、60歳代で、建て替えやリフォームで改善したい項目の設問では、「高齢者・障がい者等に配慮したバリアフリー化」が多くなっていることから、将来を見据えた住まいづくりを検討し始めている人が増える年代と考えられ、高齢になる前に早めの準備を行うための情報発信等が必要と考えられます。

今後の建替えやリフォームで改善したい項目 (高齢者・障がい者等に配慮したバリアフリー化)



⑬ 高齢者・障がい者等のための福祉環境

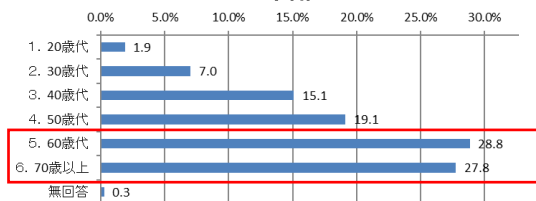
40歳代～60歳代で、「やや不満」、「不満」が多くなっていますが、全年代で「やや不満」が多い傾向があります。



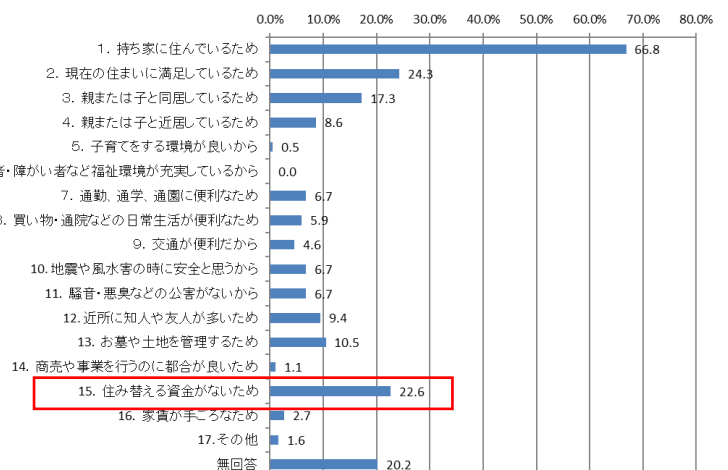
○ 「やや不満」、「不満」と回答した人の分析

「やや不満」、「不満」と回答した人数は、「60歳代」が最も多く、次いで70歳代となっています。現在の住宅に今後も住み続ける理由に関しては、「住みかえる資金がないため」が、若干ですが多くなっていることから、バリアフリーへの対応の「やや不満」、「不満」と感じている人の回答が影響していると考えられます。

年齢

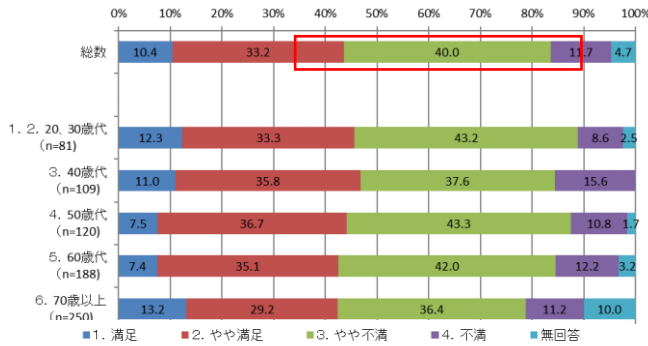


現在の住宅に今後も住み続ける理由



⑮ 地震や風水害の時の安全性

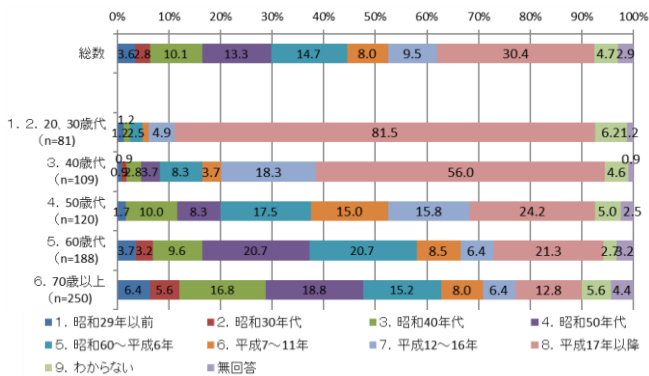
全年代で、「やや不満」が多くなっています。



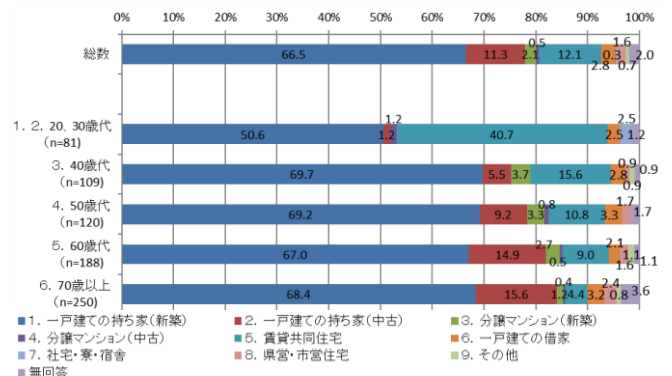
○ 「やや不満」、「不満」と回答した人の分析

現在の住宅の種類では、全年代で「一戸建ての持ち家（新築）」が最も多くなっていますが、高齢になるにつれて、昭和30年代、40年代に建てられた住宅に住んでいる人の割合が高くなっているため、耐震改修を行い、高齢者でも安心して住める住宅の提供が必要となります。

現在の住まいになった時期



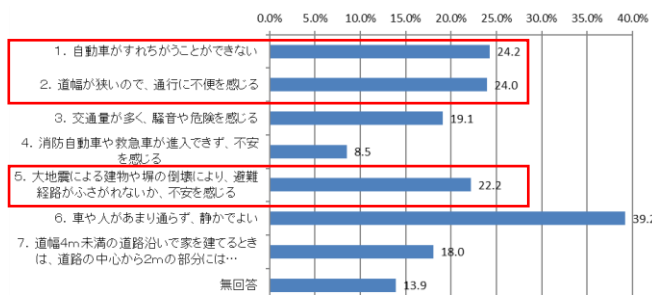
現在の住宅の種類



住まいの前面道路の状況では、「自転車がすれちがうことができない」、「道幅が狭いので、通行に不便を感じる」、「大地震による建物や塀の倒壊により、避難経路がふさがれないか、不安を感じる」が多くなっています。

住まいのみならず、道路などの周辺環境の改善も求めていると考えられます。

住まいの前面道路の状況

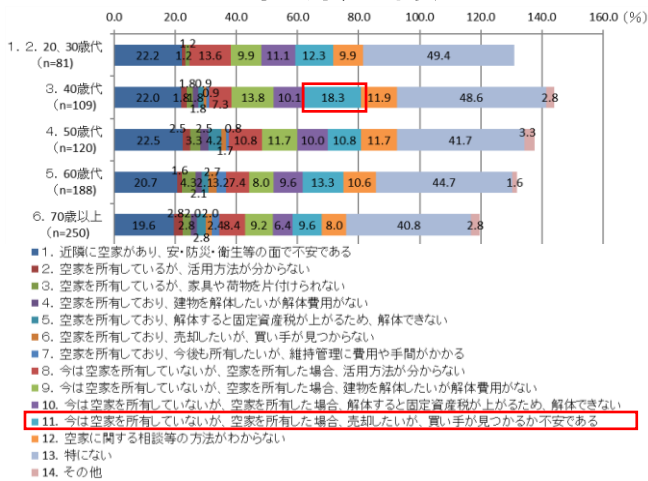


イ 空家に対する不安

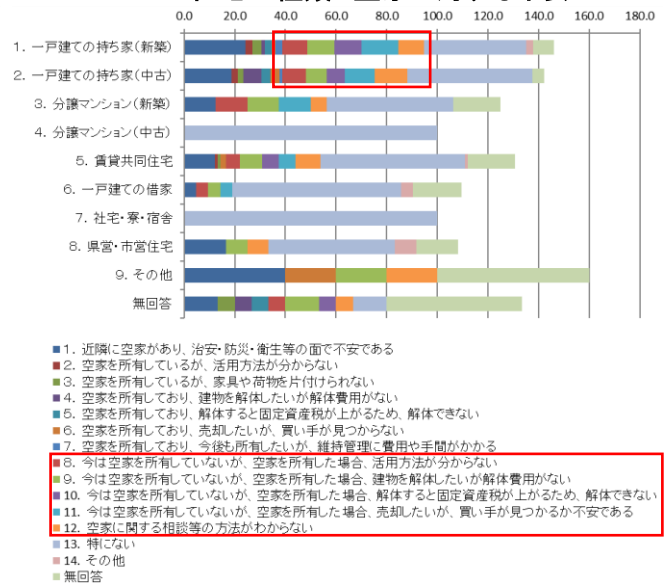
40歳代では、「今は空家を所有していないが、空家を所有した場合、売却したいが、買い手がみつかるか不安である」が多くなっており、近い将来、空家を所有する可能性があると考えている人が多く、その空家については活用せずに売却等による処分を考えている人が多いと考えられます。

また、一戸建ての持ち家（新築・中古）を所有している人は、空家に対する不安を抱えている人が多く、今は所有していないが、将来は所有する可能性があると思っている人が多いと考えられ、その活用方法や売却等に不安を抱えている人に対する情報提供などを早めに行う必要があると考えられます。

空家に対する不安



住宅の種類と空家に対する不安



2 他市アンケート結果との比較

蒲郡市のアンケート調査結果と周辺都市において公表されているアンケート調査結果を比較し、蒲郡市の特徴を整理しました。

なお、周辺都市のアンケート調査は、それぞれの自治体ごとに実施した調査であり、地域特性はもちろん、実施時期、回答者属性、設問等が異なるため、正確な比較はできないことから、蒲郡市の特徴における傾向を把握するものです。

○住宅では、「耐震性・耐火性」に対する満足度が低く、耐震化率も低い

蒲郡市では、碧南市同様に、「耐震性」に対する満足度が低くなっています。各市の耐震化率と比較すると、蒲郡市は59.6%（H28、内訳：木造51.7%、非木造93.4%）に対し、碧南市は83%（H25、内訳：戸建て住宅木造81%、非木造86%）、半田市は80%（H25）、刈谷市は86.1%（H25、内訳：木造72.1%、非木造96.7%）で、特に木造の耐震化が低いことがわかります。

○居住環境では、「買い物・通院などの日常生活の便利さ」の満足度が高い

蒲郡市では、他市と比較して、「買い物・通院などの日常生活の便利さ」の満足度が高いことが特徴となっています。

<住宅及び居住環境に関する満足度>

		満足度が高い	満足度が低い
住宅に関する事	蒲郡市	<ul style="list-style-type: none"> ・住宅の広さや間取り ・日当たり・風通し ・台所・浴室・トイレの設備または使い勝手 ・駐車場の確保 	<ul style="list-style-type: none"> ・バリアフリーへの対応 ・耐震性・耐火性 ・遮音性・遮断性 ・省エネ対策等の環境の配慮
	碧南市	<ul style="list-style-type: none"> ・広さや部屋数 ・日当たりや風通しのよさ ・プライバシーの確保 ・駐車スペースの広さ 	<ul style="list-style-type: none"> ・手すりの設置や段差の解消 ・押し入れなどの収納スペース ・遮音性や断熱性、耐震性 ・省エネ対策等の環境への配慮
	半田市	-	-
	刈谷市	<ul style="list-style-type: none"> ・住宅の広さや間取り ・日当たり・風通し ・耐震性・耐火性 ・駐車場の確保 	<ul style="list-style-type: none"> ・バリアフリーへの対応 ・遮音性・断熱性
居住環境に関する事	蒲郡市	<ul style="list-style-type: none"> ・通勤・通学の便利さ ・買い物・通院など日常生活の便利さ 	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者・障がい者等のための福祉環境 ・公園・緑地等の充実度 ・公共交通機関の便利さ
	碧南市	<ul style="list-style-type: none"> ・緑の豊かさ ・公民館や図書館の利便性 ・地域の風紀や治安 ・近所との付き合い 	<ul style="list-style-type: none"> ・火災、地震、水害等に対する安全性 ・子供の遊び場や公園 ・生活道路の便利さ ・騒音や大気汚染 ・公共交通の便利さ
	半田市	<ul style="list-style-type: none"> ・名古屋市などへの交通が便利である ・自然が残っており、環境が良い ・上下水道やごみの収集などの生活環境が整っており、暮らしやすい 	<ul style="list-style-type: none"> ・働く場が多く、まちに活気がある ・子育てしやすい環境が整っている ・災害への備えや対策ができています
	刈谷市	<ul style="list-style-type: none"> ・病院、福祉施設等の充実度 ・公園・緑地等の充実度 ・近所づきあいや自治会の活動 	<ul style="list-style-type: none"> ・公共交通機関の便利さ ・道路の利便性(歩きやすさ等) ・地震等災害に対する安全性 ※全体的に満足度が高い

※ 蒲郡市アンケート(令和2年1月実施)、碧南市アンケート(令和元年9月実施)

半田市アンケート(令和元年7月実施)、刈谷市アンケート(平成28年12月実施)

○子育て・老後で重要なことは他市でも同様の傾向である

子育て・老後において重要なことは、他市でも同じ項目が上位となっています。ただ、満足度から買い物の日常生活の利便性は、他市と比較しても高いと考えられ、コンパクトなまちを活かした取組を推進していくことが求められます。

<子育て・老後において重要なことの上位>

	子育て	老後
蒲郡市	<ul style="list-style-type: none"> ・保育園・幼稚園・小学校などの利便性 ・周りの道路の歩行時の安全性 ・子どもの遊び場、公園など ・小児科など医療機関の利便性 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちと同居または近居での住まい ・段差の解消、手すりの設置などをした住まい ・現在と同じ住まいがよい
碧南市	<ul style="list-style-type: none"> ・まわりの道路の歩行時の安全性 ・幼稚園・小学校などの利便性 ・子供の遊び場 ・小児科など医療機関の利便性 	<ul style="list-style-type: none"> ・駅や商店街の近くなどにある利便性の高い住まい ・段差の解消、手すりの設置などをした安全な住まい ・現在と同じ住まいがよい
半田市	<ul style="list-style-type: none"> ・防犯など子どもの安全安心 ・学校環境・保育等の充実 ・子育ての経済的負担が軽い ・医療機関が近くにあること 	<ul style="list-style-type: none"> ・安心して外出できる環境 ・介助者が困ったときに相談できる人・機関 ・健康づくりを行う場所
刈谷市	<ul style="list-style-type: none"> ・通院、通学の便利さ ・公園や遊び場などがある ・周辺道路の安全性 ・子育て支援施策等の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ・病院の通いやすさ ・公共交通の利便性 ・買い物の便利さ ・在宅介護・医療の充実性

○蒲郡市の特徴を生かし、雇用拡大による定住施策が求められている

蒲郡市は、海や山などの自然を楽しむことができ、食にも恵まれています。

また、災害の心配が少ない立地特性、コンパクトで日常生活の利便性が高い都市の形成も、蒲郡市にしかない優位性と考えられます。これらを活かすとともに、他市より低い耐震化率を上げながら、雇用の拡大を進め、子育て環境の充実、高齢者や障がい者福祉の充実を進めることで、市内の転出を抑え、市外からの転入を増やす必要があります。

<力を入れてほしいこと>

	魅力	力を入れてほしいこと
蒲郡市	<ul style="list-style-type: none"> ・海や山などの自然を楽しむことができる ・海や山の幸がおいしく充実している ・洪水や土砂災害など災害の心配が少ない 	<ul style="list-style-type: none"> ・若者や子育て世帯の定住が進むような支援や施策の推進 ・高齢者や障がい者などが安心して居住できるような施策の推進 ・市内住管バスなど交通網の充実 ・企業立地などによる雇用の拡大施策の推進
碧南市	-	<ul style="list-style-type: none"> ・災害に強い安全なまちづくりの推進 ・高齢者や障がい者等が安心して居住できるような施策の推進 ・老朽化した建築物の除却補助の拡充 ・若者や子育て世帯が定住できるような施策の促進
半田市	<ul style="list-style-type: none"> ・山車祭りなどの歴史文化 ・良好な住環境 ・豊富な飲食店・商業施設 	<ul style="list-style-type: none"> ・病院や緊急時の医療体制 ・大規模地震対策 ・高齢者への福祉施策 ・公共交通の利便性
刈谷市	<p>(平成 30 年市民意識調査より抜粋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産業が活発だと思う ・安心して医療を受けられる環境が整っていると思う 	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者や障がい者等が安心して居住できるような施策の推進 ・若者や子育て世帯が定住できるような施策の推進 ・公共交通の利便性の推進 ・歩いて暮らせる便利な市街地への居住の推進